

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成23年3月3日 (2011.3.3)

【公開番号】特開2009-178333(P2009-178333A)

【公開日】平成21年8月13日 (2009.8.13)

【年通号数】公開・登録公報2009-032

【出願番号】特願2008-19960(P2008-19960)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 5 4

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 2 6 G

【手続補正書】

【提出日】平成23年1月17日 (2011.1.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技領域が設けられる遊技板と、
 前記遊技板の下方に配置される下部構成部と、
 前記下部構成部に設けられ、前記遊技領域に向けた遊技球の発射を外部から指示すること
 とで遊技を進行させうる発射指示手段と、
 前記発射指示手段を介した外部からの指示により、所定の発射位置から前記遊技領域に
 向けて遊技球を発射可能な発射手段と、
 前記遊技領域に設けられ、前記発射手段により発射された遊技球を受け入れ可能な受入
 口と、
 前記受入口への遊技球の受け入れを検出する受入検出手段と、
 前記遊技領域に設けられ、前記発射手段により発射された遊技球の入賞が不可能な拒球
 態様と遊技球の入賞が許容される許球態様との間で変位可能な開閉入賞口と、
 前記開閉入賞口への遊技球の入賞を検出する開閉入賞検出手段と、
 前記下部構成部に設けられ、遊技球を貯留可能であると共に当該貯留される遊技球を 1
 球ずつ前記発射位置に案内可能な貯留案内手段と、
 少なくとも前記開閉入賞検出手段による検出に基づいて、前記貯留案内手段に向けた遊
 技球の払い出しを制御する払出制御手段と、
 前記受入検出手段による前記受入口への遊技球の受入検出に基づいて当落の抽選処理を
 行いうる抽選手段と、
 前記抽選手段による前記抽選処理の結果が教示表示される結果教示表示手段と、
 前記抽選手段による前記抽選処理の結果が当たりであるときに限り、前記開閉入賞口を
 前記拒球態様から前記許球態様に変位させることで、第 1 の遊技価値としての遊技球を付
 与しう第 1 遊技価値付与手段と、を備える遊技機であって、
 前記遊技の進行に応じて、前記遊技球とは異なる品物を第 2 の遊技価値として付与しう
 る第 2 遊技価値付与手段と、
 前記下部構成部に設けられ、前記第 2 遊技価値付与手段により付与されうる前記品物を
 収容可能な品物収容手段と、をさらに備えており、

前記品物収容手段は、

前記貯留案内手段の近傍に配置され、前記所定の品物を上方から載置可能であるように所定深さの凹部が形成された載置部材を有する本体部と、

前記凹部が開放される開位置と、当該凹部が閉じられる閉位置と、の間に変位しうる扉部と、

前記開位置と前記閉位置との間に変位するように前記扉部を作動させうる扉開閉機構と、を有すると共に、

前記扉開閉機構は、

前記扉部を遊技者側から遊技機側に向けて作動させることによって、当該扉部を前記開位置から前記閉位置に変位させる

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記抽選手段は、

前記受入検出手段による遊技球の受入検出に基づいて乱数を取得し、該取得した乱数に基づいて、前記当落の抽選処理を行う

請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記演出表示制御手段は、液晶表示器である

請求項 1 または 2 に記載の遊技機。